

1.「あんでるせん」来訪★★★



2月の末に、桜ヶ丘整体院・分室の大沢と佐藤と、今春「松原整体塾」を卒業した2名を連れて、長崎のマジックパーラー「あんでるせん」に行ってきた。

私は3回目で、だいぶマジックの秘密を知ってしまったので、以前ほど不思議に思わなかったが、初めて見た15年前は、本当の魔法を見た想いだっただ。

現在は電話で予約できるが、当時は朝早くから店の前に並ぶしかなかった。朝6時半に行ったら、すでに13番目だった。一番前の4人組はナント!前の晩の9時から交替で並んでいるのだという。開店は11時。それまでひたすら並んで待っているしかない。私の前に並んだカップルは、医大生と看護学生だった。外科志望の彼は、「自分は不思議な力なんか信じないけど、どうしても彼女が見たいというから、今朝4時起きして福岡から車を飛ばしてきた」と言っていた。ところがショーが始まって間もなくその彼が、いきなり自分の名前と文字と、彼の両親の名前と文字まで言い当てられて、度肝を抜かれていた。

ショーはカウンターで、1時間半(現在は2時間)次から次にぶっ通しで不思議な現象を見せてくれる。タバコが手も触れずにポーンと飛ぶところから始まって、空中をUFOのように飛行するお札。50円玉と千円札が垂直に融合した「1050円札」。500円玉にタバコを貫通させて、反対側から抜き出すと500円玉に穴があいて、タバコの中央に金属の破片が!手に持った電球が光り、手に持ったニクロム線が発熱する。観客の腕時計を、手を触れずに針を動かして指定された時刻に合わせる。砂時計の砂を自由に止めたり落としたり。ルービックキューブを見ないで6面を揃える...などなど。

そして最後にメッセージ。そのメモは、今でも大事に持っている。一部紹介しよう。

- ①人は、面白いから笑うのではない。心にゆとりがあるから、笑えるのだ。
- ②悩みは、人間のスケールが小さいから。スケールが大きくなれば、悩みはなくなる。
- ③潜在意識でイメージしたことが現実化する。病気も事故もみな同じ。
- ④イメージした像は、FAXのように送受信できる(能力を誰でも秘めている)。
- ⑤邪気は、手足を振れば「湧泉」から出ていく。
- ⑥癌は「病垂れに品の山」と書く。つまり食べすぎの病気。入れるより出すことが大事。

私が一番驚いたのは、「人がわざわざ来る所でもない田舎町の小さな喫茶店に、全国から毎日何十人もの人が押し寄せている」という事実である。こんな治療院があるだろうか?

ショービジネス(エンターテイメント)の根本は、Hospitality(おもてなし)の心だ。HotelもHospital(病院)も、語源は同じHospitalityだが、病院や治療院はこれを忘れてしまった。「遠くからでもまた来たい」と思わせるのは、「楽しさと感動」である。

エンターテイナーから学ぶことは、実に多い。

2.「バックシェイプDX 家庭用」7月に発売予定!



バックシェイプDX 家庭用



バックシェイプM

現在、「バックシェイプDX」の家庭用を、中国で量産する準備を進めている。

業務用に比べるとややパワーが落ち、一日中連続して使える耐久性はないが、100 kgの人の背骨を押し上げるパワーがある。(予定価格は29,800円)

同時に、手動式ポンプを使った「バックシェイプM」の生産準備もしている。これは、以前のウレタンT型パッドの「バックシェイプ」よりも、はるかに快適な使い心地である。電気を使わないので、飛行機や新幹線や車のシートの中にもたれや、事務チェアの中にもたれ、病院の入院ベッドなどでも使用できる。そしてエアを抜けば、折りたたんでバッグに入れられるので、持ち運びも楽にできる。

どちらも試作品を5月22日・23日の「もうかりメッセ東大阪 2008in 東京」(お知らせの項を参照)で体験できる。

3. 松原整体塾 2期生卒業★★★

今春3月、6名が松原整体塾を卒業した。卒業した6名の声の一部を紹介しよう。

梅津 高広：梅津治療院(千葉県八千代市)

開節法を習い、また受けてみて一番驚いたのは、いくらマッサージしても取れなかった坐骨神経の緊張(ヒザ裏・委中の圧痛)が、いとも簡単に取れることです。

次に驚いたのは、「くの字操法」です。「くの字操法」で下垂した胃を上げると、即座に首筋のシコリが取れるので、これだけで患者さんから名人のように思われています。

全体的に体が軽くなり、効果が長く持続するのも魅力です。

1年生は、とにかく基礎をしっかり作るということで、姿勢・体重をかけないこと・力を抜くこと・丹田に重心を置くことなどを身に付けること、また学習面も、マッサージ学校で習った解剖生理よりはるかに奥深く難しく、理解するのが大変でした。しかし、2年生になって、1年生で習う基礎がしっかり身に付いていないと、開節法の実技がうまくできないことが分かりました。整体塾で習ったことを実践して、患者さんの治りが早くなりました。

整体塾で習った生理解剖の知識と課題図書は、説明やアドバイスをするうえで大変役に立っています。「本物の治療」を教わり、とても感謝しています。

大塩 佐和子：梅津治療院（千葉県八千代市）

正直、入った当時は“厳しい！”って思いました。マッサージ学校も卒業し、多少は生理学・解剖学を勉強していたので、「まさかそこまでは・・・」と思っていたのです。ところが、思っていたよりもかなり難しく、初めはなかなか理解できませんでした。

しかし、何ヶ月か経った頃“楽しい！”に変わったのです。毎月 2 冊の課題図書で知識が増えていくにつれて、もっと知りたくなるのです。今では、勉強していることが楽しく、毎月の授業で何を教わるかが楽しみで仕方ありません。

向後 雅通：ゆらぎ堂（千葉県木更津市）

木刀の素振りや課題書を読むことなど、「毎日コツコツ続けることは、必ず結果として現れる」ということを、身をもって体験できました。

「人間とは何なのか？生きるとは何なのか？」について整体塾で学んでいると思います。その知識を深めていくことによって、「原因から治す」という考え方ができるようになるのだと思います。開節法を習得する目的で入塾したわけですが、入る前と比べると、色々なものの考え方、生活の質など「生き方」というものが、ものすごく変わりました。

中原 真二：整体院「なかはら」（鳥取県鳥取市）

入塾して良かったことは、次の点です。

- 1 自分の体質が改善されたこと。
- 2 実際に役立つ（患者さんに喜ばれる）整体術と知識が身に付いたこと。
- 3 経営の在り方も学べること。
- 4 整体とその仕事に自信が持てるようになったこと。

「身体のおしくみ」がよく理解でき、原因を見抜く知識、また真に症状を改善する施術法を学ぶことができ、非常にプラスになりました。整体だけでなく、色々楽しめる塾です。

吉田 桂子：おはらデンタルクリニック（東京都品川区）

整体塾に入って一番考えさせられたのは、『世間的に「健康の常識」といわれていることは、本当に正しいのか？』ということです。どんな権威が言ったことでも一度疑って、「何でも自分で確かめる姿勢が何より重要なのだ」と実感しています。

吉田 淳香：清風ヒーリング整体院・合気ウォーキング大阪教室講師（大阪市平野区）

松原整体塾に入って良かったことは、

- ①お客さんに、姿勢や食事その他について、色々なアドバイスを具体的にできること。
- ②下丹田とか下半身とか背側とかを使う「身体の使い方」が身についたこと。
- ③開節法で身体が緩むと、心も緩むので、カウンセリングがしやすくなった。
- ④合気精神（戦わない。力と力をぶつけない）は、他のことにも通じるので、何かを考えたり、判断したりする時に役に立っています。
- ⑤症状の出ている所を施術してもダメで、原因と思われる所を施術すると、症状が取れるという事を何度も経験できました。特に、2年生になって色々な手技を習ってから。
- ⑥経営についてアドバイスをいただいたおかげで、3ヶ月で月収が2倍以上になりました。

4. お知らせ★★★

(1) 「合気ウォーキング大阪教室」スタート！

新宿・朝日カルチャーセンターの人気講座「合気ウォーキング」が、大阪でも受けられるようになった。講師は、松原整体塾を今春卒業した吉田淳香さん。

日時：5月23日(金)・30日(金)・6月6日(金)の計3回 13:00～15:00

会場：大阪市青少年文化創造ステーション（ココプラザ）ダンス練習室

受講料：18,000円（3回分）

問合せ&お申込み：<http://www.aikiwalk.com> から。

または、清風ヒーリング整体院（TEL：06-4302-0101）まで。

(2) 「合気ウォーキング教室」in 朝日カルチャーセンター新宿

朝日カルチャーセンターでの「合気ウォーキング」指導は、以下の予定。

<コアマッスル強化法>

日時：5月17日（土）13:30～17:30

<合気ウォーキング3回コース> ★3回コースは、今回で最後となるかも？

日時：6月3日（火）・10日（火）・17日（火）の計3回 14:00～16:00

両コースとも、講師は松原秀樹。

問合せ&申込みは、朝日カルチャーセンター新宿（TEL：03-3344-1947）まで。

(3) 「もうかりメッセ東大阪 2008in 東京」

「バックシェイプ DX 家庭用」と「バックシェイプ M」の試作品を体験できる。

日時：5月22日（木）23日（金）10:00～17:00

会場：東京ビックサイト 西3ホール（江東区有明3-21-1）

(4) 月刊「秘伝」連載中！

現在、月刊「秘伝」（BAB ジャパン）に、「合理的な動き」を追求する！100%動ききるための調整術」を連載中。「コリや痛みを解消する秘訣」が満載！

4月号：第1回「膝・足首を弛める」

5月号：第2回「合理的な手の使い方」

7月号：第3回「顎と目」

ちなみに私の記事は、以下のバックナンバーにも掲載されています。

2006年10月号：「合気ウォーキング」とは何か？」

2007年3月号：「楽するための生活習慣—知ってるだけで、こんなに楽になれる！」

2007年9月号：「意外に知らない“弛め方”のウソ・ホント」

体質研ニュースは、3ヶ月毎に発行しています。次回は7月発行の予定。